

【設問Ⅱ-1】次の4設問（Ⅱ-1-1～Ⅱ-1-4）のうち2設問を選び解答せよ。（設問ごとに答案用紙を替えて解答設問番号を明記し、それぞれ1枚以内にまとめよ。）

年次	Ⅱ-1-1	Ⅱ-1-2	Ⅱ-1-3	Ⅱ-1-4
H30	都市計画法に規定されている市街化区域、市街化調整区域をそれぞれ説明し、都市計画に区域区分を定める目的を述べよ。また、都市計画に区域区分を定めた場合に生ずる法律上の効果を2つ挙げ、それぞれ概要を述べよ。	近年、各都市で導入又は検討が進められている次の都市交通施策について、それぞれの概要を述べよ。 （1）L R T （2）コミュニティサイクル （3）トランジットモール	良好な景観形成に資する建築物の規制・誘導手法としての次の3つの制度について、それぞれの概要を述べよ。 （1）景観計画 （2）地区計画 （3）建築協定	都市緑地法に基づく次の制度について、それぞれの概要を述べよ。 （1）緑地協定 （2）緑化地域 （3）認定市民緑地
H29	都市計画に住民参加が求められる背景と、住民参加による都市計画決定権者のメリットを述べよ。また、住民参加に関して都市計画法に規定されている制度の一つ挙げ、その概要を述べよ。	都市再生特別措置法では、まちのにぎわい創出のため、「広告塔又は看板」、「食事施設及び購買施設その他これらに類する施設」、「自転車駐車器具で自転車を賃貸する事業の用に供するもの」について、一定の条件下で道路占用許可基準を緩和することができる。この基準緩和を適用して道路空間にこれらの施設を設置することにより得られる効果と、その際に留意すべき事項を述べよ。	建築物の規制・誘導等を行う次の制度について、それぞれの概要を述べよ。 （1）景観地区 （2）特定用途誘導地区 （3）一団地の総合的設計制度（建築基準法第86条第1項に規定する制度）	官民連携に資する次の手法それぞれについて、その概要と、都市公園に適用することによって得られる公園管理者のメリットを述べよ。 （1）地方自治法に基づく指定管理者制度 （2）都市公園法に基づく公園施設の設置管理許可制度 （3）民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律（PFI法）に基づく公共施設等の整備・運営等
H28	都市再生特別措置法に基づくエリアマネジメントの推進に資する次の制度について、それぞれの概要を述べよ。 （1）都市再生推進法人制度 （2）都市利便増進協定制 （3）道路占用許可の特例制度	駐車場法第20条の規定に基づき設置される自動車の駐車のための施設（附置義務駐車施設）を建築物の敷地外のいわゆる「隔地」に設けるなどして、中心市街地内の附置義務駐車場を計画的に配置することにより期待される効果を述べよ。また、附置義務駐車施設を隔地に設けることを可能とする法律に基づく制度の一つ挙げ、その概要を述べよ。	市街地再開発事業において、都市再開発法に基づき民間事業者の参画を促すための次の制度のそれぞれについて、概要とその制度の活用によって得られる事業者関係者にとってのメリットを述べよ。 （1）参加組合員 （2）特定建築者 （3）再開発会社	大規模な地震が発生した際に、都市公園が果たす役割について、①発災後の緊急段階、②復旧・復興の段階の各段階に応じて述べよ。また、③平常時に大規模地震に対して、防災に資する都市公園の役割を述べよ。
H27	都市計画法に基づく次の制度について、それぞれの概要を述べよ。 （1）都市計画の決定等の提案（都市計画の提案制度） （2）地区計画	良好な景観の形成に資する制度のうち、法律に基づき建築物の規制・誘導を行うものを3つ挙げ、それぞれの特徴を説明せよ。	近年、各都市で導入が進められている次の都市交通に関する手法について、導入の目的及び特徴を述べよ。 （1）デマンド交通 （2）BRT （3）TDM	都市の低炭素化を促進するに当たり、都市の公園緑地や緑化に期待される役割を異なる視点から3つ挙げ、それぞれについて、どのように低炭素化に資するのか説明せよ。

年次	Ⅱ-1-1	Ⅱ-1-2	Ⅱ-1-3	Ⅱ-1-4
H26	様々なエリアマネジメントの活動が行われているが、多くの活動に共通する効果を3つ述べよ。	建築物を規制・誘導する次の仕組みについて、それぞれの概要を述べよ。 1) 建築協定 2) 都市再生特別地区 3) 総合設計制度	商業・業務集積がある駅周辺地域における自転車利用の目的を3つ挙げ、それぞれに応じた自転車等駐車場の整備やその利用促進への対応の考え方を述べよ。	良好な都市環境の形成を図るための仕組みとして、都市緑地法に定められた制度を3つ挙げ、それぞれの概要を述べよ。
H25	良好な景観の形成に資する制度のうち、①法律に基づく「計画」、②法律に基づく「規制・誘導措置」、③事業・活動に対する支援措置に該当するものを1つずつ（計3つ）挙げ、それぞれの特徴を説明せよ。	密集市街地の整備改善に当たり、市街地特性からみた課題について、主なものを2つ挙げ、それぞれの課題を解決するための取組みを述べよ。また、密集市街地の居住者特性を踏まえ、地区内における生活再建に関し公的賃貸住宅が果たす役割を述べよ。	大都市都心部の鉄道駅に隣接又は近接する拠点的な複合開発に関する交通計画を立案する際に考慮すべき事項とそれに対する具体的な対応方策を、以下の視点ごとに説明せよ。 視点①周辺道路交通への影響の回避 視点②歩行者環境の安全性・快適性の確保	都市における緑の保全・再生・創出の推進に当たり、生物多様性を確保する上で留意すべき事項を異なる視点から3つ挙げて説明せよ。